生活科学科通信

令和５年　５月２４日発行
第　９　号

折り紙と描画で作品を作ってみよう！

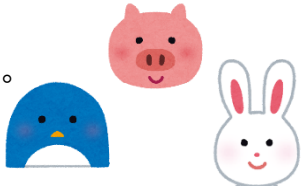
保育コース・生活福祉コースの２年生が、実習で折り紙と描画に取り組んだ様子をお伝えします。折り紙と描画は指先の細かい動きを促したり、集中力や思考力を育んだり、記憶力の向上が期待できます。また、はさみの使用は作業療法にも利用されるため、保育や介護、看護などの子どもから高齢者までを相手とする仕事に役立ちます。また、将来親になったときや子育て支援にも必要な技術です。

このように、生活科学科では日々の授業や実習で様々なことを学びます。その中で得た知識や技術が一定の水準に達していることを、保育技術検定（以下、保育検定）を通して確認します。合格を目標とする検定は以下の表のようになります。

学年・コース	合格を目標とする検定
１年生全員	造形表現４級
保育・生活福祉コース２年生	造形表現３、２級
保育・生活福祉コース３年生	造形表現１級

１年生のときに受検した造形表現４級で身につけた折り紙の技術を使って、『動物』や『鳥』などをテーマに、４０分の制限時間で作品を作りました。それぞれ、ブタやウサギ、ペンギンなどを折り、それらに合う内容の絵を考え、描画しています。

みんな真剣に取り組んでおり、丁寧に仕上げようとするのが印象的でした。

保育や介護、看護などの分野に興味がある中学生の皆さん＾＾

生活科学科で一緒に学びませんか？